

## 気高町総合支所整備事業に係るプロポーザル審査の結果について

### 概要

総合支所は、行政サービスの場・地域の防災拠点として重要な施設ですが、気高町総合支所本庁舎は、平成28年6月29日に発生した火災によって、窓口機能を失いました。

被災しなかった第2庁舎と農業者トレーニングセンターを使用して、業務を再開しましたが、仮復旧であり利用者（市民）に大きな負担をかけていることから、一日も早い支所の整備に向けて取り組むこととしました。

事業化にあたっては、近年、施設整備の技術が進歩し多様化が進んでいることから、『設計・施工一括発注方式』により、民間の優れた技術提案を求める公募型プロポーザル方式で事業者選定を行うこととしました。

平成29年2月7日に開催した「鳥取市気高町総合支所整備事業プロポーザル審査委員会」（委員長：森本博美（一般社団法人鳥取県建築士会））において、応募があった4社について審査を行い、最優秀提案者を決定しましたのでお知らせします。

### 審査結果

#### (1) 審査委員会

プロポーザル審査委員会において各提案者の技術提案をヒアリングし、提案価格及び工期短縮の配点をふまえて審査した結果、最優秀提案者を決定しました。

#### (2) 最優秀提案者

鳥取市気高町総合支所整備事業やまこう建設・大和設備・とりでん・白兔設計事務所特定建設工事共同企業体  
（代表者：やまこう建設株式会社 代表取締役社長 岡田幸一郎）

#### (3) 採点結果

A社	178.25点	
最優秀提案者	212.00点	
C社	198.63点（次点）	
D社	189.18点	※満点は250点

### 提案価格

金 334,800,000円  
（うち消費税及び地方消費税24,800,000円）

### 工期

本締結契約の翌日～平成30年6月30日

### 事業概要

- (1) 事業名 鳥取市気高町総合支所整備事業
- (2) 事業方式 設計・施工一括発注方式
- (3) 事業計画地 鳥取市気高町浜村地内
- (4) 事業内容

次の業務をまとめて一事業として一括発注します。

- ①総合支所増築に係る設計及び建設工事
- ②総合支所第2庁舎改修に係る設計及び改修工事
- ③総合支所現本庁舎解体に係る設計及び解体工事
- ④外構整備に係る設計及び外構工事
- ⑤地質調査業務、その他関連する各種申請等の業務

### その他

#### (1) 契約の成立要件

契約の成立については、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年鳥取市条例第13条）第2条の規定により鳥取市議会の議決を要します。したがって、本契約の締結までは、最優秀提案者との契約を保証するものではありません。

#### (2) 今後の予定

平成29年2月 議会への議案提出（工事請負仮契約）

平成29年3月（議決後） 工事請負本契約締結

平成29年2月7日

鳥取市長 深澤義彦様

鳥取市気高町総合支所整備事業プロポーザル  
審査委員会 委員長 森本博美

### 鳥取市気高町総合支所整備事業プロポーザルの提案審査結果について

鳥取市気高町総合支所整備事業プロポーザル審査委員会（委員別記）は、平成29年2月7日に当該プロポーザルの提案について審査を行いました。

その結果、最優秀提案者及び優秀提案者を次のとおり選定しましたので報告します。

最優秀提案者 グループB

優秀提案者 グループC

#### 《審査講評》

鳥取市におかれては、早急に被災した施設の整備により市民サービス及び防災拠点の機能回復、向上を図る必要性に迫られており、整備期間短縮の意欲的な打開策として設計・施工一括発注方式による鳥取市気高町総合支所整備事業プロポーザルを実施されることとなりました。

設計業務、建築工事が段階的に発注されるのが、建築生産の本来の方法であるため、設計者、施工者の立場から設計・施工一括発注方式のプロポーザルに対する是非はあったものと思われまふ。実際には、四者から事業期間の短縮を図り、優れた独自性のある技術提案があり、そのいずれの提案も総合支所の整備に対する並々ならない意欲を感じることができました。審査委員会は、設計者、施工者の方々の知識、技術、実績等を融合され、綿密な提案書の作成に多く時間を傾注され、真摯に努力していただいた提案者に心から感謝し、いずれの提案も特色があり優劣を付けがたいものであったことを報告し、提案者の方々に深くお礼申し上げます。

審査委員会としては、その質の高い提案を取えて評価しましたが、技術提案の結果が事業期間、提案価格の結果と、同一であったことに安堵いたしました。

最優秀提案者に選定したグループBの技術提案は設計・施工業務に関する工程、効率的で経済的な庁舎、利用者等への配慮等に良く配慮されており、本事業の意図を十分に理解された提案でした。工期短縮、価格に関しても、設計者・施工者が密に連携された成果であり、設計・施工一括発注方式に的確に答えられたものともいえます。

今回の設計・施工一括発注方式の問題点、課題及び結果を検証し、今後の公共施設整備に関して市民・事業者・行政にとって、より良い発注方法が選択されるよう積極的に協議されることを期待しております。

鳥取市、提案者の協働により本プロポーザルの成果となる素晴らしい総合支所が具現され、気高地区市民の方々が誇れるものとなることを願っております。